

〔中学校で使える指導資料③〕

題材名 「その写真やコメントは大丈夫？」

指導のポイント

SNS等に安易な気持ちで写真やコメントを投稿したことから、嫌がらせを受けてしまう被害が起きている。さらに、その投稿した写真やコメントから氏名や所属している学校等、個人情報特定されトラブルに発展してしまう場合もある。そこで、インターネット上に写真やコメントを投稿することによって、どんなトラブルに発展してしまうのかを知り、その危険性について気付かせたい。

指導例

〈ねらい〉

- ・ SNS等を通じてインターネットに投稿した写真やコメントが、予想しないトラブルに発展してしまう恐ろしさについて理解する。
- ・ インターネット上でトラブルに遭わないためには、どうしたらよいか考えることができる。

	学習活動	予想される生徒の反応	留意点
導入	1 携帯電話等のカメラでどのようなものを撮ったり、その写真をどのように使うのか考える。 2 写真を投稿することの「よい面・便利な面」、「悪い面・危険な面」を考える。	・ 友達と遊んでいるとき。 ・ 旅行のとき。 ・ LINEやTwitterに投稿する。 ・ 情報をみんなで共有できる。 ・ 災害時に安否の確認ができる。 ・ どの誰が投稿したのか分かってしまう。	・ 持っていない生徒へも今後、持つとしたらということ考えさせる。 ・ 利便性や娯楽性の一方、流出や悪用の問題もあることを確認する。
展開	3 A子の行動について考える。 4 どうして、A子は個人情報まで知られることになったのか考える。 5 知らないところで自分の写真が投稿されたり、個人情報が公開されたA子の気持ちを考える。	・ 自分の顔は投稿しないのに、人の顔を無断で撮って投稿するのはずるい。 ・ お店の写真からだいたいどの辺りに住んでいるのか分かってしまう。 ・ A子のお気に入りの服を知っている人が情報を投稿した。 ・ 情報をみんなで共有できる。 ・ 自分が悪いので我慢するしかない。 ・ 親に相談してみようかな。	・ 立場を自分に置き換えて考えさせる。 ・ 人権意識や肖像権についても触れる。 ・ 書き込んだ内容や写真に写っているもの、写真の位置情報等いくつかの情報を組み合わせることによって個人を特定できてしまうことを理解させる。 ・ 被害に遭ってしまったときは、すぐに大人に相談することも伝える。
まとめ	6 インターネットを使用していく上で、様々なトラブルに遭わないためには、どうしたらよいか考える。	・ 個人情報は、公表しない。 ・ 他人の批判はしない。	・ 情報モラルをしっかり身に付けさせる。 ・ フィルタリングを設定することも有効な方法であることを伝える。

【ワークシート】

「その写真やコメントは大丈夫？」

- 1 あなたは携帯電話等（ゲーム機や音楽プレーヤー）のカメラでどのようなものを撮りますか？また、その写真をどのようなことに使いますか？持っていない人はどんなことをしてみたいですか？

- 2 自分で撮った写真やコメントを SNS (LINE や Twitter 等) に投稿することの「よい面・便利な面」、「悪い面・危険な面」を考えてみましょう。

「よい面・便利な面」

「悪い面・危険な面」

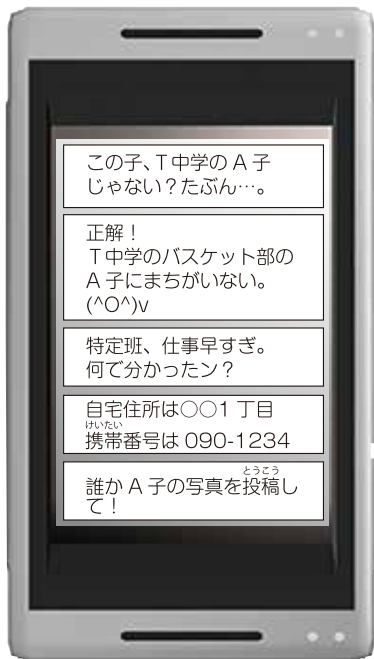
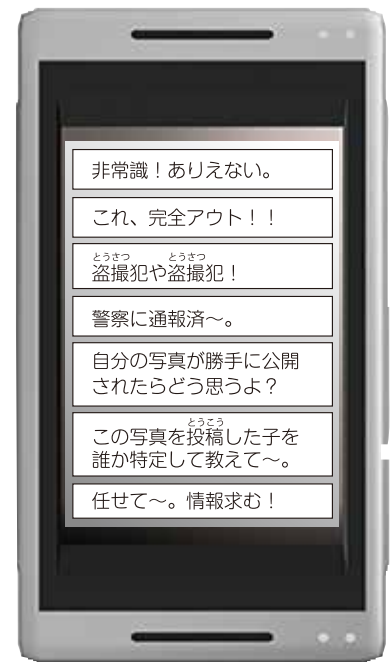
- 3 以下のストーリーを讀んでいきながら、それぞれの場面について考えましょう。

A子はSNSを使っていますが、トラブルに巻き込まれないよう個人情報の投稿にはそれなりに気をつけています。お気に入りの服やお店の写真などを投稿し、なるべく自分の顔は投稿しないようにしています。



- (1) ある日、買い物をしている芸能人を偶然に発見しました。すぐに、気付かれないうようにスマホで写真を撮りました。そして、勝手に投稿していました。しかも、彼女の悪口も書いています。
このような A 子の行動をどう思いますか。

(2) A子のSNSは翌日から炎上し、さらには別の掲示板では、名前、学校、部活、自宅住所まで掲さいされていきました。
どうして、A子は個人情報まで知られることになったのでしょうか。



(3) 最終的には、投稿した覚えのない自分の写真まで掲示板にはられました。どこの誰かを特定されてしまったために、学校や自宅近くで盗撮されてしまっていたようです。盗撮写真は次々とはり付けられていきました。
A子はどんな気持ちになりますか。

4 インターネットを使用していく上で、様々なトラブルにあわないためにはどうしたらよいですか？

